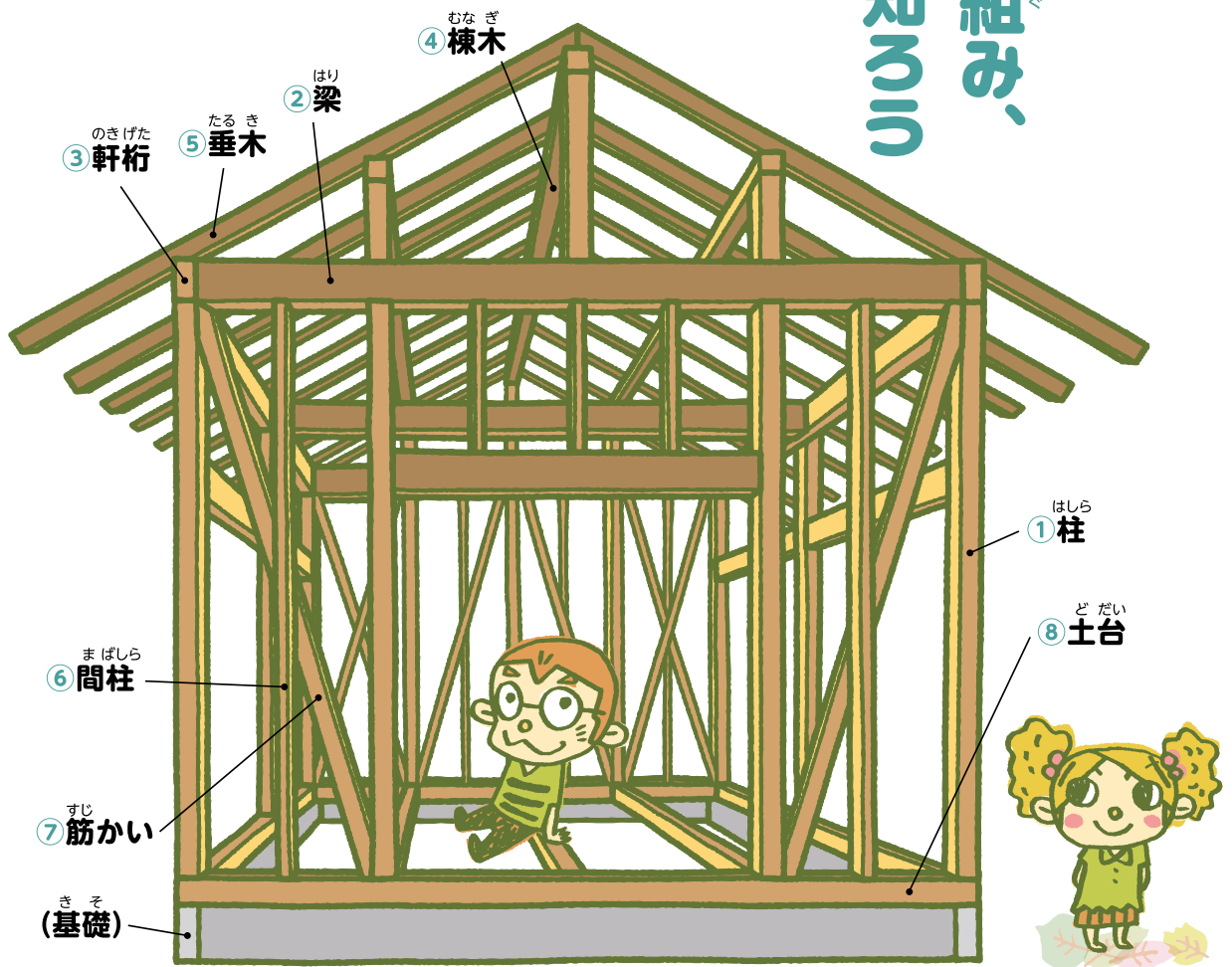


木の家の骨組み、 特ちょうを知ろう

大工さんは木を組み合わせて、
じょうぶな家をつくります。
その骨組みをマモルンと
いっしょに見てみましょう。

- ① 柱 はしら
土台と梁・軒桁をつなぐよ
うにまっすぐに立てられ、家
の重さや力をささえます。
- ② 梁 はり
上からの重さや力を柱につ
たえるために、水平に組ま
れています。
- ③ 軒桁 のきげた
垂木をささえ、水平に組ま
れています。



- ④ 棟木 ぼうぎ
骨組みの一番高いところに
あり、やねの重さをささえ
ます。
- ⑤ 垂木 たるぎ
かわらをしく板をささえ、
やねの形をつくります。
- ⑥ 間柱 まはしら
柱と柱のまん中にまっすぐ
立ててかべをささえます。
- ⑦ 筋かい すじ
柱と柱の間にななめに入れ
横ゆれをおさえます。
- ⑧ 土台 どだい
家の重さを受け止め、基礎
につたえます。



木の家の 特ちょう

木の家の中に入ると、
何かい気分になるね。

木の家には暮らしを快適に
する良い所がいっぱい。
それを紹介するね。

① どんなところが 快適なの？

湿度を調整します。
木は、雨の日など空気中の水分が
多いときには水分を吸い込み、逆
にかわいているときにはたくわえて
いた水分をはき出したりします。部
屋の中の湿度を一定に保つことが
できることから、木は天然のエアコン
ともいわれています。

天然成分のみえないチカラ

木や葉っぱの香りには、フィトン
チッドという天然成分がふくまれ
ています。この成分は人の気もちを
リラックスさせてくれたり、虫を寄
せつけない効果があります。

② どんなところが やさしいの？

ぬくもりがあります。
木はたくさん小さな細胞のひ
とつひとつに、空気を含んでいるた
め、鉄やコンクリートとくらべて熱

を伝えにくいのです。木の家が夏は
すずしく、冬はあたたかく感じられ
るのは、このためです。
人にやさしい家です。

かたいコンクリートとちがつて、
木はぶつかったときにやわらかく変
形してクッションのような役目をす
るので、転んだときのショックをや
わらげます。

③ どんなところが すべれているの？

古い家が生まれかわる
ことができます。
古い家の骨組みをいかして壁や
床を新しく作り直したり、古い家の
大きな柱などを使って、新しい家を
建てることもできます。

広くて
しっかり。
安心ね！

自然の
エアコンって
カッコイイ

木の家には、
いいところが
たくさんあるのね！

木は湿度の高い
日本の気候と
相しょうがいいんだよ